

# 町民の皆さんとの

# 「協働のまちづくり」を目指し



町長 佐藤 晴彦

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中は町行政運営に対しまして、深いご理解と暖かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、中国の四川大地震やミャンマーを襲った大型サイクロンで、ともに十万人以上の

尊い命が犠牲になるなど、世界的に大災害が多い年であったように思います。国内においても異常気象によるゲリラ的集中豪雨が多発し、全国各地で多くの災害が発生してしまいました。

幸い、当町においてはこのような被害は無く済みましたが、改めて自然災害の怖さと防災対策の重要性を深く認識したところであり、さて、横芝光町も合併し

て早二年九ヶ月が経過いたしました。町民の皆様のご理解とご支援によりまして、各種施策もほぼ順調に推移しております。かねてからの念願でありました横芝中学校建設事業も、今年の三月には全てが完了する予定で、新粟嶋橋架橋事業や長塚・北清水架橋事業などについても順調に進捗しております。

私も、初代町長として就任して以来、「未来を創る住民の視点で」をモットーに、新町における一体感の醸成に努めながら、均衡ある町発展に向け全力で取り組んでまいりました。また、地方分権への対応や少子高齢化の進展、人口減少など様々な問題に対応するため、昨年三月に、第一次横芝光

町総合計画を策定し、町の目指す将来像を『粟山川の流れがはぐくむ 人・自然・文化が共生するまち』と定めました。そして、この計画を推進するため、各地区の集会所など二十九箇所において、まちづくり地区座談会を開催し、町民の皆様と膝を交えた意見交換を行ってまいりました。

就任して四年目となる本年は、これらの座談会等で伺った貴重なご意見・ご要望を参考に、町の将来像の実現に向け、皆さんと手を携えながら、一步一步着実に歩んでまいっている所存でありますので、町民の皆様には、それぞれの持つ才能と、そして知恵を持って、行政とともに地域づくりを担って

いく「協働のまちづくり」への積極的な参画をお願いいたします。

地方財政厳しき折ではありますが、今後、行財政改革を進めながら継続事業の推進を図ってまいらるほか、懸案であります横芝駅前交差点改修事業並びに駅前広場拡張事業の推進、また、東陽病院の運営改善を含めた地域医療の充実など、住民福祉の向上に全力を挙げ取り組んでまいりますので、皆様には、尚一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして、幸多い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のあいさついたします。